

経営力向上支援事業の進捗状況について

1 要旨・目的

経営力の高い担い手の成長を促し、力強い生産構造を実現するための支援に取り組んでいる当該事業の進捗状況を報告する。

2 現状・背景

担い手の経営力が着実にステップアップするためには、各発展段階に応じた支援体制を充実させることが重要であり、経営体の成長過程における様々な課題に対して支援している。

3 概要

(1) ひろしま農業経営者学校

担い手の経営発展段階に応じて、経営スキルの習得、経営ビジョンの作成などを目的とした講座を6コース実施している。

ア 対象者、事業内容、スケジュール等

R6.11.10 現在

| コース | 対象者・事業内容 | 開催場所 | 定員 | スケジュール |
|-------------------------------------|--|----------------|----------------|---------------------|
| 経営発展 チャレンジ コース (全般、わけぎ、水稲) | 対象：若手経営者及び就農予定者 内容：就農前に準備すること、経営者の心構えの習得と経営理念の重要性を理解した上で自身のライフプランを作成。 | オンライン (全般) | 20名 (実績12名) | 7/26、8/9 (2日間) |
| | | 尾道市 (わけぎ) | 20名 (実績11名) | 7/19、8/23 (2日間) |
| | | 世羅町 (水稲) | 20名 (実績11名) | 7/4、7/18 (2日間) |
| 経営発展 実践コース (全般、わけぎ、水稲) | 対象：チャレンジコース受講者 内容：財務、雇用など経営発展に必要なスキルを習得し、経営計画を作成。 | オンライン他 (全般) | 10名 (実績8名) | 9/4～2/7 (6日間) |
| | | 尾道市 (わけぎ) | 10名 (実績11名) | 9/6～3/14 (6日間) |
| | | 世羅町 (水稲) | 10名 (実績11名) | 11/14～2/28 (6日間) |
| 雇用準備 コース 【新規】 | 対象：雇用導入の検討経営者 内容：雇用導入に伴う人材育成の方法、必要な事務手続きや労働環境の整備手法などの雇用に関する知識を体系的に習得。 | オンライン | 15名 (実績14名) | 6/25～7/9 (3日間) |
| 先進経営 視察コース | 対象：企業経営体への発展を志向する経営者 内容：他県の先進経営体での視察研修、座学を通し、経営指針書を作成。 | 広島市他 現地 | 6名 (実績6) | 11/12～3/18 (7日間) |
| ミドルマネ ジメント コース | 対象：経営体の従業員（農場長クラス） 内容：管理・監督者（農場長）として必要なスキルを習得。 | オンライン 広島市 | 10名 (実績11名) | 10/2～2/19 (5日間) |
| トップマネ ジメント コース | 対象：企業経営体の経営者 内容：更なる経営発展に向け、マネジメント力を向上。 | 広島市 | 10名 | 12/13、2/5 (2日間) |

イ 予算（単県）

30,802千円

(2) 農業経営・就農サポート推進事業

経営発展意欲のある経営体が抱える法人化や労務管理等の経営課題の解決に向けて、専門家と関係機関が連携して支援している。

ア 派遣専門家、支援概要

| 対象者 | 派遣専門家 | 主な支援内容 |
|---|---|--|
| 目標 50 経営体 (実績 24 経営体) (R6.11.10 現在) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業診断士 ・ 社会保険労務士 ・ 税理士 ・ 司法書士 ・ 製造業での工程管理実務経験者など | <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営診断・改善 ・ 雇用・労務 ・ 財務管理 ・ 法人化 ・ 生産工程管理のマニュアル化など |

イ 予算（一部国庫）

23,213 千円

(3) 企業経営発展チーム型支援

企業経営の実現を目指す経営体に対して、人材育成や予算・実績管理などの重点課題に絞り、その仕組みづくりや効率的な運用に向けた経営コンサルタントの派遣を実施している。

ア 対象者、事業内容、スケジュール等

(ア) 令和6年度新規分

| 対象者 | 市町 | 主な栽培品目 | 事業内容 | スケジュール |
|-----|------|--------|---|--------------------|
| A | 北広島町 | 施設野菜 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各経営体において、コンサルタントが代表者や役員、従業員それぞれに対して、経営体の良い点、悪い点、自身の役割等に関するヒアリングを実施。 ・ ヒアリング結果をもとに、人材育成や予算・実績管理に係る今後の取組を提案。 | 5/23～ (12回/経営体) |
| B | 東広島市 | 露地野菜 | | |
| C | 尾道市 | 常緑果樹 | | |
| D | 三次市 | 落葉果樹 | | |
| E | 三次市 | 施設野菜 | | |
| F | 庄原市 | 施設野菜 | | |

(イ) 令和5年度継続分

| 対象者 | 市町 | 主な栽培品目 | 事業内容 | スケジュール |
|-----|-------|--------|---|-------------------|
| A | 安芸高田市 | 施設野菜 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度に引き続き、人材育成等の仕組み導入に取り組み、導入後の運用状況を確認するとともに、導入効果を高めるための助言を実施。 | 5/29～ (8回/経営体) |
| B | 安芸高田市 | 露地野菜 | | |
| C | 江田島市 | 施設花き | | |
| D | 尾道市 | 施設花き | | |
| E | 三次市 | 水稻 | | |
| F | 庄原市 | 露地花き | | |

イ 予算（単県）

18,583 千円

(4) 雇用経営発展チーム型支援【新規】

雇用就農者の定着を促すため、雇用を導入することにより規模拡大を行う経営体に対して、経営計画の見直しと目標達成に向けた経営コンサルタントの派遣を今年度から実施している。

ア 対象者、事業内容、スケジュール等

| 対象者 | 市町 | 主な栽培品目 | 事業内容 | スケジュール |
|-----|------|--------|--|--------------------|
| A | 北広島町 | 施設野菜 | ・農業技術指導所の普及指導員が、コンサルタントのフォローを受けながら、経営体の代表者や役員に対して雇用導入に関するヒアリングを実施。 ・ヒアリングの結果に基づいて、経営計画を見直し、目標達成に向けた取組を提案。 | 5/27～ (10回/経営体) |
| B | 東広島市 | 施設野菜 | | |
| C | 東広島市 | 水稲 | | |
| D | 三原市 | 施設野菜 | | |
| E | 世羅町 | 落葉果樹 | | |
| F | 三次市 | 水稲 | | |
| G | 庄原市 | 施設野菜 | | |

イ 予算（単県）

8,900 千円

(5) 雇用就農マッチング促進事業【新規】

規模拡大等により家族経営から企業経営へと発展するに当たり、雇用就農希望者と経営体とのミスマッチや経営体の雇用を受け入れる体制が不十分なことにより、雇用就農者の定着率の向上が課題となっている。この問題を解決するため、人材派遣会社が雇用就農希望者、経営体それぞれのヒアリングを行い、双方が求める条件をもとにマッチングを実施し、順次派遣を行った上で双方が合意すれば雇用契約を締結する取組を行っている。

ア 進捗状況

R6.11.10 現在

| 登録経営体 | 求職申込者 | 派遣登録者 | マッチング | 雇用 |
|-------|-------|-------|---------------|---------------|
| 実績 21 | 実績 44 | 実績 11 | 目標 30 実績 1 | 目標 20 実績 1 |

イ 予算（単県）

22,528 千円

(6) 電子カルテシステムの運用（経営評価システム）

担い手の経営発展を支援するため、令和4年度から経営体のデータを収集し、経営課題の見える化や支援施策の効果検証のためのシステムを構築している。

昨年度に引き続き、県職員や経営体などの利用者の要望に応じたシステム改善を行うとともに、データに基づいた課題特定を進め、ひろしま農業経営者学校や専門家派遣の提案などに活用している。

○ 予算（単県）

2,299 千円

【経営力向上支援事業 経営発展段階に合わせた経営力向上の支援体系】

